

発行 岐阜市

加納

校区通学路安全対策 ワークショップ



第2回
ワーク
ショップを
開催 (7/6)

加 納校区で第2回通学路安全対策ワークショップを開催

第2回通学路安全対策ワークショップ

令和7年7月6日（日）の午後7時00分より、加納東公民館において第2回通学路安全対策ワークショップを開催しました。参加者は、小学校保護者、交通安全、自治会などの方々です。

ワークショップに先立ち説明会を実施し、参加者の皆さまには、事前に危険箇所を聞き取りするなどの準備をいただくと共に、加納小学校からは児童からの危険箇所の意見をいただきました。

「危険箇所の見える化」地図

車両走行データ、交通事故統計データ、

事故発生リスク評価を重ね合わせた

「危険箇所の見える化」地図をご覧ください

様々な立場の参加者の皆さまから、

通学路の危険箇所について積極的に発言いただき

活発な話し合いが行われました。



▲「危険箇所の見える化」地図

▼ Aテーブルでの話し合い



通学路の安全対策の検討

通学路の安全対策について、

様々なハード・ソフト対策の事例を

参考に具体的な対策案を検討して

いただきました。

◀ Cテーブルでの話し合い



▲ Bテーブルでの話し合い



通学路安全対策ワークショップの様子

説明会

5/25に
第1回ワーク
ショップで、
説明会を開催
しました。



雰囲気

チームワークが
よく、充実した
ワークショップと
なりました。



意見交換

皆さん
積極的に活発な
意見交換を
しました。



DX

モニターや
タブレットを
使用しDXを
推進



共有

各テーブルの
危険箇所を
発表して
参加者全員で
共有



第37回全国健康福祉祭ぎふ大会

ねんりんピック岐阜2025

清流に 輝け ひろがれ 長寿の輪

2025年10月18日(土)～21日(火)

ワークショップで挙げられた通学路危険箇所（加納校区）

A～Cテーブルで挙げられた危険箇所

箇所	危険要因
A1	川側は草が茂っていて、通りにくい
A2	西進車が右折する時、見通しが悪く、子どもに気が付きにくい
A3	南進時、見通しが悪く、歩行者が見えにくい 横断歩道に歩行者がいても、車が止まらない
A4	登校時、交差点の見通しが悪く、車が来ているのかが分からない
A5	歩道橋の階段の幅が狭く、雨や雪の日に滑りやすい
A6	東西道路でスピードの速い車が多く、交差点の見通しも悪い
A7	東進車が左折する時、横断歩道の子どもに気が付かないことがある
A8	西進車が右折する時、見通しが悪く、子どもや車に気が付きにくい
A9	北進車の左折時、見通しが悪く、子どもに気が付きにくい
A10	交差点にスピードを緩めず侵入し、左折する車がある
B1	交差点の見通しが悪い
B2	抜け道となっており、交通量が多く、徐行しない車がいる 雨が降ると公園内の歩道が水没する
B3	交差点の見通しが悪く、信号に気を取られるなど、車や自転車子どもに気が付かない場合がある
B4	駐車場に入出入りする車が多く、歩道内の子どもが通行できず混雑する
B5	駐車場から出る車が多く、その際子どもが見えづらい
B6	歩道を走行する高校生の自転車のスピードが速く、危険
B7	橋の幅が狭く、車も多いため、車と子どもがすれ違う際危険 橋の欄干の背が低く、川に落ちる恐れあり
C1	南から城南通りに入る時、見通しが悪く、歩行者や自転車が見えにくい
C2	通学時間帯にスピードを出す車や、一方通行を守らない車がある
C3	見通しが悪く、東西の道で一時停止を守らない車がいて危険
C4	横断歩道で止まってくれない車がある
C5	歩道が狭く、草が生えているため、子どもが歩きにくい
C6	城南通りの交通量が多い



次回ワークショップでは、上記の中から優先順位をご検討いただき、対策実施箇所を絞り込みます。

岐阜市基盤整備部道路建設課
☎(058)214-2191